

平成23年7月5日19時18分の
和歌山県北部の地震に関する現地調査について

平成23年7月5日19時18分に和歌山県北部で発生した地震について、和歌山地方気象台は7月6日、気象庁機動調査班（JMA-MOT）を派遣し、震度観測点周辺および顕著な被害が見られた地域を対象に、地震動による被害状況等の現地調査を実施しました。

調査結果の概要は、以下のとおりです。

○地震動による主な被害状況等

調査地域	主な被害状況	写真番号
湯浅町 (図1・図2)	・湯浅地区の蔵の土壁が幅5m高さ2.5mに渡り剥落 ・湯浅地区の倉庫が住宅側(南側)に傾斜	写真1 写真2
広川町 (図1・図2)	・広川町民体育館内の壁が剥落 全景(写真3-1)・剥離部(写真3-2)・ 落下物(写真3-3) ・広川町役場庁舎内の防煙ガラスの一部破損	写真3 写真4
日高川町高津尾 川地区(図1)	・高津尾川上流の県道196号線でがけ崩れ	写真5

※有田市への電話による聞き取りの結果、「建物被害1件(瓦の落下)」の被害のみであったことから、有田市における現地調査は実施していません。

なお、震度5強が観測された震度観測点「和歌山広川町広(自治体)」および「日高川町高津尾(自治体)」の観測環境を調査した結果、震度計台や周囲の地盤に異常は認められませんでした。

本件問い合わせ先	和歌山地方気象台 防災業務課 電話 073-422-5348
----------	-----------------------------------



図1 現地調査実施地域周辺図（和歌山県）



図2 現地調査実施地域詳細図（湯浅町・広川町）

○地震動による主な被害状況等（写真）



写真1 湯浅地区の蔵の土壁が剥落



写真2 湯浅地区の倉庫が住宅側（南側）に傾斜（矢印部分）



写真3-1 広川町民体育館内の壁が剥落

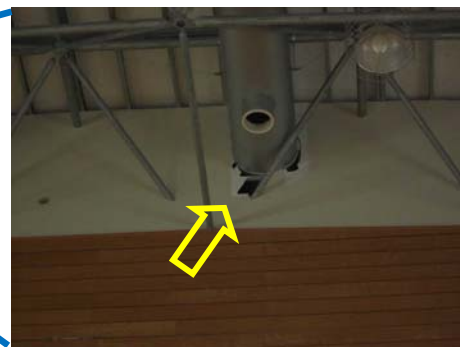


写真3-2 剥離部



写真3-3 落下物



写真4 広川町役場庁舎内の防煙ガラスの一部破損（破線部）



写真5 高津尾川上流の県道196号線でがけ崩れ